

# Sound

vol. 58

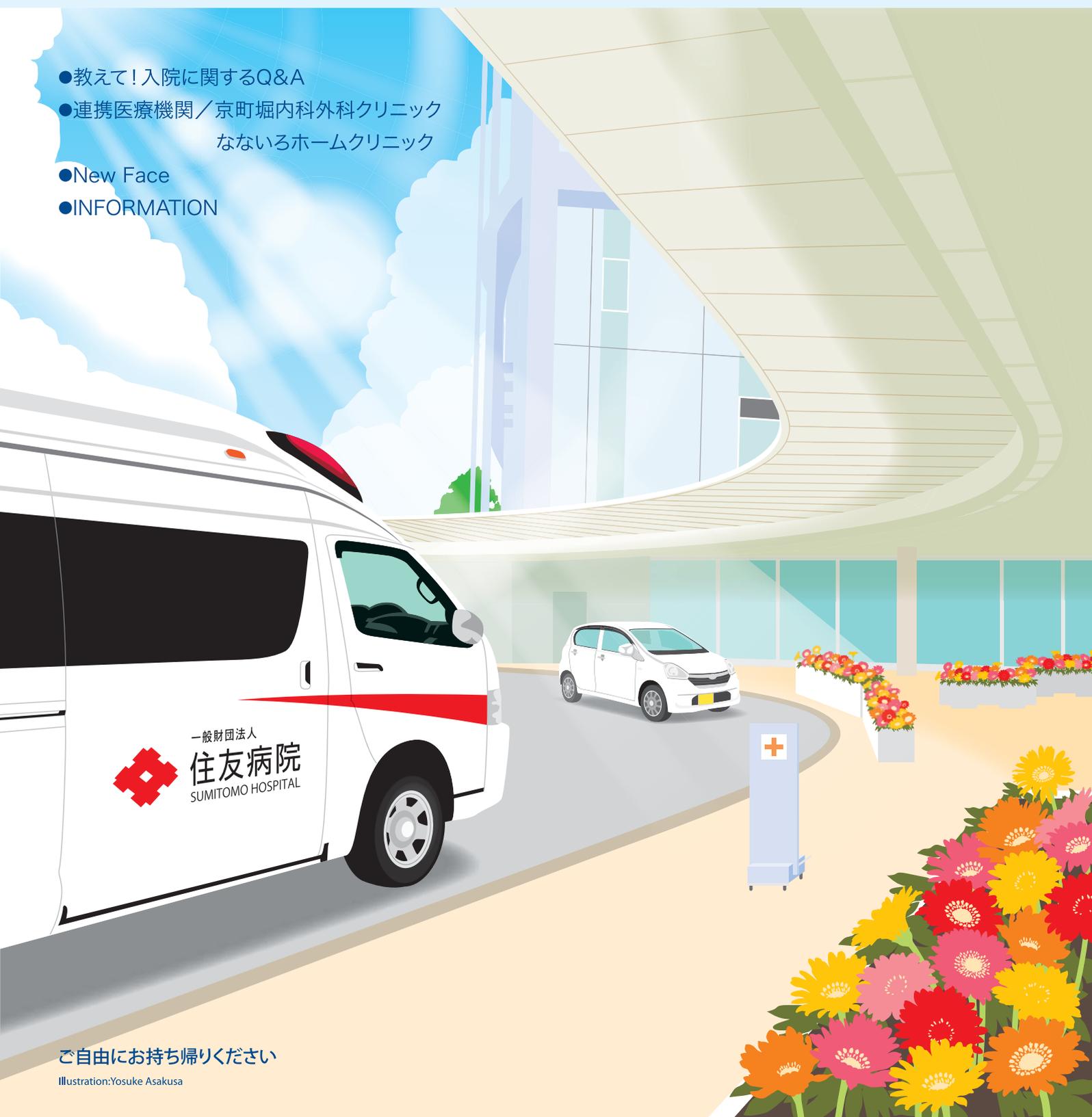
2023 SUMMER

住友病院だより【さ운드】

特集

## ロボット手術を取り入れ さらに進化した 低侵襲手術を提供 消化器外科

- 教えて！入院に関するQ&A
- 連携医療機関／京町堀内科外科クリニック  
なないろホームクリニック
- New Face
- INFORMATION



ご自由にお持ち帰りください

Illustration: Yosuke Asakusa

# ロボット手術を取り入れ さらに進化した低侵襲手術を提供

住友病院消化器外科では腹腔鏡や手術支援ロボットを用い、負担が少ない低侵襲治療に取り組んできました。今年4月には、多くのロボット支援手術を執刀してこられた日月亜紀子先生と平川俊基先生が外科診療部長として赴任され、消化器外科においてさらに多くの低侵襲手術を提供できる体制となりました。

数ミリの穴を数力所開け、スコープや手術器具を挿入して治療する腹腔鏡下手術は、開腹手術と比べて身体的な負担を低減できる手術として知られています。また近年では腹腔鏡と同様に小さな穴を開け、手術台の横に設置した操作席でロボットを操作するロボット支援手術が一部の病院で導入され、当院でも最新鋭の「ダヴィンチXi」による手術を行っています。手術支援ロボットには多関節であったり、視野拡大機能、手ぶれしないなど、腹腔鏡にはない多くのメリットがありますが、まだ操作に習熟した医師が限られているため一般的な治療とは言えません。当院ではこのたび、前任の病院で多くのロボット支援手術を執刀され、手術手技に熟練した日月先生と平川先生をお招きしました。これを機に従来の腹腔鏡下手術だけでなくロボット支援手術も活発に行い、精緻かつ負担の少ない手術を提供したいと考えています。

## 下部消化管

### ロボットを活用した 精緻な手術

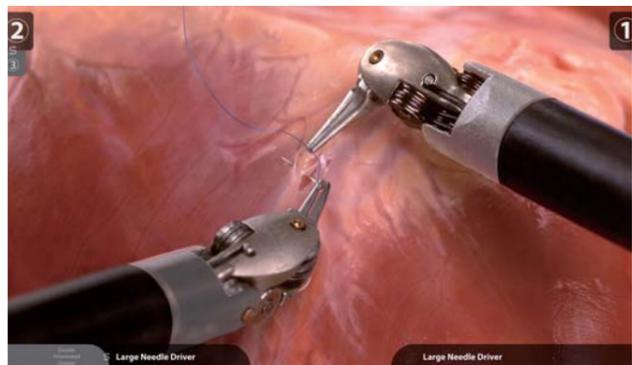
下部消化管領域のがんの手術では、腫瘍が大きすぎて術野が確保できなかったり、他の臓器に著しく浸潤しているケースでない限り、ほとんどの症例で腹腔鏡下手術が可能となっています。直腸がんが子宮や膀胱に浸潤していたとしても、軽度であれば婦人科や泌尿器科の医師の協力のもと、腹腔鏡で同時に切除・摘出できる時代になってきました。

このように腹腔鏡でも安全で根治性の高い手術が可能ではありませんが、ロボットはより手術がしやすくなるというメリットがあります。腹腔鏡は手術器具が直線状のため直線の先にある部分にしかアプロー

チできませんが、ロボットは鉗子が多関節になっており、腹腔鏡では届かない部位にも回り込んでアプローチできます。

下部消化管領域では、骨盤の狭い部位は、腫瘍が大きすぎて術野が確保できなかったり、他の臓器に著しく浸潤しているケースでない限り、ほとんどの症例で腹腔鏡下手術が可能となっています。直腸がんが子宮や膀胱に浸潤していたとしても、軽度であれば婦人科や泌尿器科の医師の協力のもと、腹腔鏡で同時に切除・摘出できる時代になってきました。

私が以前勤めていたのは手術件数の多い公立の基幹病院でした。他の病院では手に負えないような症例を受け入れることもあり、その経験から多くを学びました。当初は腹腔鏡下手術を主に、日本内視鏡外科学会技術認定医を



取得しました。ロボット支援手術も70例以上執刀し、ロボット支援手術認定プロクターも取得しています。ロボット手術はまだまだ発展の余地のある分野で、次々と新しい技術や手技が開発されています。そうした情報をもとに常に自身をアップデートし、より良い治療として反映できるよう努めています。

また下部消化器の診察は女性患者さまにとって精神的な負担が大きいですが、女性医師で

外科診療部長  
日月 亜紀子  
Akiko Tachimori



術式もロボット自体も新しくなる中で、常に新しい情報を得ることが大切

医学博士、日本外科学会認定医、日本外科学会専門医/指導医、日本消化器外科学会専門医/指導医、日本大腸肛門病学会専門医/指導医、日本内視鏡外科学会技術認定医/ロボット (da Vinci) 手術認定医/ロボット支援手術認定プロクター (消化器・一般外科)、日本消化器内視鏡学会専門医、日本消化器外科学会がん外科治療認定医、日本消化器外科学会評議員、大阪公立大学医学部臨床教授

# 上部消化管

## ロボットを扱う医師の育成にも尽力

上部消化管においてロボット支援手術は、術野を立体的な画像で拡大し多関節の機能を生かすことで、膵臓周辺のリンパ節を摘出する際でも膵臓を損傷したり、膵液が漏れ出る膵液瘻になる可能性が低く安全に手術できるメリットが挙げられます。スキルス胃がんのような腫瘍が大きい例を除き、多くのケースでロボット手術が適用可能です。当院ではまだ基準を満たしていないため胃がんのロボット手術を行っていませんが、近いうちに実施できるよう準備を整えている段階です。

前任の病院では胃がんのロボット支援手術を100例ほど執刀し、日月先生と同じくロボット支援手術

認定プロクターと日本内視鏡外科学会技術認定医を取得しています。ロボット手術と腹腔鏡手術の指導医として、自身が執刀するだけでなく、技術を伝え低侵襲治療を行える医師の育成にも努めています。

胃がんの治療では、手術の前後に化学療法を行う集学的治療にも取り組んできました。胃を全て摘出すると食事しづらくなることがあります。そのため、患者さまの状態をみて、手術前に抗がん剤治療を行うこともありますが、がんを取り除くことが前提でありますが、胃を少しでも残すことで、手術後の食事がし易くなると思っています。抗がん剤加療も外科で行っていますので、主治医が術前から術後のフォローまで一貫して診られるのが強みでもあります。

胃がんだけでなく<sup>そけい</sup>兎径ヘルニア、いわゆる脱腸の手術も担当していま

# 肝胆膵

## 肝胆膵領域でも低侵襲な手術を

肝胆膵外科では、胆石症、胆嚢ポリープなどの良性疾患や、肝がん、膵がん、胆道がんなどの悪性疾患の治療を行っています。良性疾患の手術はほとんど腹腔鏡で行っています。当院は可能な限り救急を受け入れる方針をとっており、急性胆嚢炎の緊急手術を積極的にを行っています。

肝胆膵領域の悪性疾患の手術は難しく、肝切除術や膵頭十二指腸切除術、膵体尾部切除術といった手術は、どうしても開腹手術が多くなりますが、一部の肝がんや比較的悪性度が低い膵管内乳頭粘液性腫瘍、神経内分泌腫瘍などに対しては、腹腔鏡による低侵襲な手術も行っています。しかし最近では、悪性腫瘍に対する腹腔鏡下手

術も安全に行える手術として認められてきており、加えてロボット支援手術を用いた手術も全国的に始まってきました。

私は日本肝胆膵外科学会高度技能指導医の認定を受けており、さらに日月先生、平川先生と腹腔鏡手術、ロボット手術に熟達した医師が当院に揃いました。今後は肝胆膵領域でも腹腔鏡による手術を増やしていき、さらにロボットによる手術を取り入れていきたいと考えています。

一方で、進行して手術ができないケースでは化学療法と放射線治療を含めた集学的治療を行い、QOLの向上と生存期間の延長を目指したオーダーメイド的な治療を行っています。当院の肝胆膵外科は全国的に見ても手術後の合併症が少なく、私がこちらに赴任して10年間のうちで手術関連死はゼロです。また一般的に肝切除術の際には輸血を行うことがありますが、

## ロボットの機能を生かしてより合併症の少ない手術を提供する

手術の跡から腸が押し出される腹壁痕痕ヘルニアや、妊娠や肥満が原因となるヘルニアでは、従来は腹腔内にメッシュシートを敷く方法をとっていたため、メッシュが原因で感染したり違和感が生じるリスクがありました。しかし当院では腹壁と筋肉の間にメッシュを留置する特殊な手法を用い、合併症を低減するよう努めています。現在はヘルニアの手術は腹腔鏡で行っていますが、今後口

ボットの拡大視効果と多関節の動きを用いることで、神経損傷や合併症のリスクを低減し、より安全な手術が可能になると考えています。



外科診療部長  
**平川 俊基**  
Toshiaki Hirakawa

医学博士、日本外科学会専門医/指導医、日本消化器外科学会専門医/指導医、日本内視鏡外科学会技術認定医/ロボット(da Vinci)手術認定医/ロボット支援手術認定プロクター(消化器・一般外科)、インフェクションコントロールドクター(ICD)、日本消化器外科学会がん外科治療認定医、日本胃癌学会代議員、大阪公立大学医学部臨床准教授



当院での輸血を行う割合は2%程度です。これだけ優秀な成績を保っている理由は、特別なことではありません。そもそも手術は名人芸ではありません。訓練された知識のある医師であれば、誰が執刀しても安全かつ有効に治療できるような術式が考案されています。適切な術式を選択し、丁寧に執刀することで、合併症の少ない安全かつ根治性の高い手術を行っているのです。

師に来ていただくこともあります。大学病院の先進医療を取り入れつつ、今後多くの患者さまに貢献したいと思っています。

当院は大阪公立大学医学部附属病院との交流も盛んで、大学病院の患者さまを当院で手術したり、大学病院の医

## 手術は名人芸ではなく、十分な知識を持ち、丁寧に行えば成果が出る



消化器(肝・胆・膵)センター長  
兼 外科診療部長  
**山田 靖哉**  
Nobuya Yamada

医学博士、日本外科学会認定医、日本外科学会専門医/指導医、日本消化器外科学会専門医/指導医、日本肝胆膵外科学会高度技能指導医、日本膵臓学会認定指導医、日本大腸肛門病学会専門医/指導医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医、日本消化器外科学会評議員、日本肝胆膵外科学会評議員

## 連携医療機関のご紹介

住友病院では地域の医療機関との相互連携を密にし、最善の治療環境の実現を目指しています。このコーナーでは、当院の連携医としてご協力いただいている先生方をご紹介します。

### 京町堀内科外科クリニック

診療科目：内科、外科、消化器内科、肛門科

<https://kyomachibori-clinic.com/>



院長 矢田 章人 Akito Yada

〒550-0003  
大阪市西区京町堀2-11-18  
AXIS京町堀 1F  
TEL. 06-6444-1107

【アクセス】  
Osaka Metro千日前線・中央線  
阿波座駅から徒歩7分



大阪市民の憩いの場、<sup>うつぼ</sup> 鞆公園の近くにある、京町堀内科外科クリニック。グリーンをキーカラーとし、矢田章人院長のお名前からデザインされた矢のロゴが印象的なクリニックです。

▶矢田院長は、消化器外科が専門だったとおうかがいしました。

はい。消化器外科医として、食道、胃、大腸、肝臓、胆道、膵臓、そして肛門の手術を数多く行ってきました。その中で、内科疾患の合併症を持つ患者さまが多くいらっしゃって、手術だけでなく総合的な診療の必要性を感じ、2021(令和3)年に開院しました。

▶どのような患者さまが多いですか。

周辺にはマンションが多く、30～50代の若い世代の方が多くです。胃腸の不調などから、胃カメラやピロリ菌検査を希望される方や健診で指摘を受け、大腸カメラでの精密検査をされる方が多数いらっしゃいます。また、逆流性食道炎をはじめとする消化器疾患の継続フォローだけでなく、高血圧や脂質異常症といった内科疾患(生活習慣病)の診察も行っています。さらに、肛門科も掲げ、痔核や痔瘻などの治療が可能で、世代を問わず意外とニーズが高いです。

▶メッセージをお願いします。

「早期発見」「早期治療」そして「病予防」が重要と考えています。何か気になることがあれば、できるだけ早いタイミングで気軽にご相談ください。

### なないろホームクリニック

診療科目：内科、外科

<https://www.nanairo-hhc.com/>



院長 城月 順子 Junko Shiratsuki

〒553-0006  
大阪市福島区吉野4-14-15  
リッチマンション2F  
TEL. 06-7507-0043

【アクセス】  
JR大阪環状線野田駅から  
徒歩約10分



住友病院 地域医療連携室 TEL. 06-6447-3031(直通) FAX. 06-6447-3052  
受付時間/平日 8:30～19:00

昨年(2022年)4月に開院された、なないろホームクリニック。城月順子院長は、ご自宅で医療を受けることを望まれる患者さんのサポートをしたいという熱い思いから開院されました。

▶城月院長が開院されたきっかけを教えてください。

以前勤務していた総合病院などでは、緊急手術が必要な症例を含む消化器外科領域全般の手術を担当していました。終末期のがん患者さんや、療養型病院へ移る患者さんに関わる機会も多く、その経験から訪問診療を志すようになりました。

▶訪問診療・往診の範囲について教えてください。

福島区・西区・此花区を中心に、慢性呼吸器疾患や胃ろうをされている患者さん、終末期患者さん等幅広く対応しています。

▶訪問看護ステーションも併設されていますね。

はい。同じ建物内にケアマネージャー、看護師、介護士がいるため、一人ひとりの患者さんについて密に情報交換を図りながら臨機応変に診療計画を立てて支援することができます。また、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士による訪問リハビリテーションの提供も可能です。

▶メッセージをお願いします。

訪問診療を希望される患者さんやご家族には、火・木・金曜日の午前中に相談外来(予約制)を設けています。疾患や状態を問わず、まずは気軽にご相談ください。

医療機関の皆様へ【検査・診療予約のご相談はこちらまで】

住友病院 地域医療連携室 TEL. 06-6447-3031(直通) FAX. 06-6447-3052  
受付時間/平日 8:30～19:00

## 教えて! 入院に関する Q&A

Q1. 入院する部屋の希望はできますか?

A1. 入院が決定した時点で4人室(総室)、個室、特別室など、ご希望をお伺いします。ただし、入院時の空床状況によりご希望に添えない場合があります。ご了承ください。

4人室(0円) ※一部有料

個室(有料)



【設備】4人室：冷蔵庫・テレビはベッド毎、トイレ・洗面は部屋毎に1つ  
個室：シャワー・トイレ・洗面・冷蔵庫・折り畳みテーブル・テレビ

Q2. 入院する場合、病衣や物品のレンタルはありますか?

A2. 入院セット(CSセット)をご提供しています(有料/日額)。

【主な内容】衣類(浴衣・甚平)・タオル類(バスタオル・フェイスタオル)・日用品・オムツ類  
入院後からの開始や中止も可能です。また、各病棟にコインランドリーや乾燥機もありますが、ご自身で洗濯が難しい場合は、専門業者に洗濯を依頼することも可能です(別途料金が必要となります)。必要時、看護師にお申し出ください。

Q3. 入院中の食事は選ぶことができますか?

A3. 医師が通常食(常食)を指定した方については、朝昼晩、全ての曜日で2種類から選択いただくことが可能です。

Q4. Wi-Fi環境はありますか?

A4. 病院全域(診察室・検査室等は除く)にてご利用いただける無線LAN(Wi-Fi)を整備しています。  
時間：【病棟】6:00～22:00 【病棟以外】外来診察時間内  
料金：無料  
ご利用の際は院内掲示中の『インターネット接続サービスについて』の内容に同意のうえ、ご自身の責任においてご利用ください。  
※接続方法や利用ルール詳細等につきましては、各病棟の案内掲示でご確認ください。

Q5. 自販機や売店等の設置はありますか?

A5. 各病棟に自販機(飲料)を設置しています。また、1階にはレストラン、地下1階には売店や自販機(飲料・パンやお菓子などの軽食)も設置しておりますのでどうぞご利用ください。

## New Face



前列左から小原、三好、名和 後列左から辛、袴田、大森

### 小原 海洋 Kaiyo Kohara

春から初期研修を始めて、日々たくさんのことを学ばせてもらっています。この恵まれた環境で医療と患者さまに少しでも貢献できるよう、未熟ながらがんばっていきたいと思います。

### 三好 稀夕 Mayuu Miyoshi

指導環境に恵まれた住友病院で初期研修が行えることを心より嬉しく思っています。患者さまに信頼される医療を届けるべく精一杯がんばります。どうぞよろしくお願いいたします。

### 名和 聖貴 Masaki Nawa

教育熱心な指導医と恵まれた設備・環境のおかげで多くのことを学べ、充実した研修生活を送ることができています。患者さまに信頼される医師を目指し、日々努力していきます。

### 辛 泰暉 Tefi Shin

研修医になってからまだ間もなく、分からないことだらけですが、日々勉強させていただいています。住友病院での医療に貢献できるようがんばります。どうぞよろしくお願いいたします。

### 袴田 修佑 Shusuke Hakamada

頼りになる先生方の下、充実した研修生活を送っています。一人前の医師として立ち立てるようこれからがんばってまいりますのでよろしくお願いいたします。

### 大森 圭偉 Kei Omori

初期研修が始まって3ヶ月が経ち、充実した環境の中で励んでいます。患者さまに寄り添い、安心安全な医療を提供するために日々鍛錬を積んでいきますのでよろしくお願いいたします。

## INFORMATION



### 2023年度 市民公開セミナーのご案内(オンライン開催を予定)

当院では、市民の皆さまに医療に関する理解を深めていただき、健康促進にお役立ていただくことを目的にセミナーを開催しています。参加費は無料ですので、どうぞお気軽にご参加ください。



開催日	テーマ(仮題)	担当科(予定)
2023年 9月21日(木) 14:00~15:00	知らぬ間に出来ているかも? 内臓動脈瘤	IVRセンター
2023年12月14日(木) 14:00~15:00	ロボット手術について	整形外科
2024年 3月 7日(木) 14:00~15:00	がんの放射線治療	放射線治療科

※セミナー開催予定は予告なく変更する場合がございます。スケジュール、最新情報、申し込み方法等詳細は、当院ホームページでご確認ください。



### 山本浩司副院長のレギュラーラジオ番組コーナー(生放送)が始まりました!!

メタボ予防に役立つ知識や情報をお届けしています。過去の放送回はYouTubeの「住友病院チャンネル」で随時公開していきますので、生放送を聞き逃した方でもお聞きいただけます。ぜひお気軽にチェックしてみてください!

【ラジオ局/周波数】 YES-fm (78.1MHz)

【日 時】 毎月第4火曜日 12:30 ~ 12:45

【コ ー ナ ー 名】 こうじ先生のメタボ対策(「maido station」内)

【聴 取 方 法】 ラジオの周波数を78.1MHzにあわせるか、アプリ「エフエムブラブラ」から聴取いただけます。

※タイムフリー非対応



YouTubeのQRコード



今号の広報誌「Sound」の取材に関しては、マスク着用の上実施し、撮影時のみマスクを外して行っています。

〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-20

TEL.06-6443-1261(代表)

【受付時間】 8:30~11:30、12:30~15:00

「Sound」には、「音」のほかに「聴診する」「健康な」「確かな」という意味も含まれています。

住友病院だより「Sound」 ©発行人:金倉 謙 ©編集:布部 真哉、西野 秀、増田 亮、中村 祥

「こんなことが知りたい」など、本誌についてのご意見・ご感想を当院ホームページの「お問い合わせ」フォームにぜひお寄せください。よりよい誌面づくりの参考にさせていただきます。住友病院だより「Sound vol.58」2023年7月1日発行



住友病院は、大阪府がん診療拠点病院です。



住友病院

住友病院

検索

